

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2005. 2.1~2.28)

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』556号 (2005年3月)

『高齢者の在宅ケア—歩を進めるために—介護保険制度の定着・転換期における運営の実態と課題—(加齢過程における福祉研究会記録 その9)』(ワーキング・ペーパーNo.20)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	55	12	67
受 贈	16	14	30
合 計	71	26	97

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 22日
 閲覧人員 27名
 貸出図書 21冊

コピーサービス

学外 18件 1766枚
 学内 8件 74枚

日 誌

- 2日 『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会
 3日 来所：Klaus Holtz氏 (ドイツ連邦共和国大使館広報部長) 他4名 (「ドイツ社会史の記録展示会」打ち合わせ)
 5日 加齢過程における福祉研究会
 テーマ：「老人クラブの友愛活動—その経験と組織化をすすめるために」
 報告者：中嶋政雄氏 (日野市老人クラブ連合会友愛活動担当委員長)
 松村和子氏 (同女性委員長)
 7日 共同研究プロジェクト ジャーナリスト・ユニオン研究会
 テーマ：「戦後の機関紙活動について」
 講 師：吉田一人氏 (元機関紙連合通信社)
 OISR.ORGに「ベルリンの壁崩壊」当時の旧東独新聞・書籍リストを公開
 9日 多摩キャンパス入試のため休館
 17日 OISR.ORGに「平和・原水爆禁止運動／原爆被

爆者問題関係資料」を公開

18日 田沼肇資料寄贈者の田沼祥子氏宅を訪問，報告 (岩下ゆうき，松尾純子)

22日 事務会議

23日 運営委員会

議題①総会の開き方について

②兼任研究員の再任について

③嘱託研究員について

④客員研究員の受け入れについて

⑤文献月録分類表の改訂について

⑥その他

公開講演会

テーマ：労働調査から見た働く若者の仕事と暮らし

講師：白石利政氏 (労働調査協議会理事)

研究員総会

懇親会

25日 法政大学理事選挙投票日

26日 現代労使関係・労働組合研究会

①日本の労働組合の組織拡大の歴史 (兵頭淳史氏) ②ナショナルセンターの組織拡大政策 (鈴木玲) ③中小企業労働者を対象とした組織拡大 (長谷川義和氏) ④地域を基盤とした組織拡大 (山垣真浩氏) ⑤電機連合および単組の組織拡大 (松尾孝一氏) ⑥労働者供給・派遣事業をつうじた組織化 (内藤直人氏)

28日 戦後社会運動史研究会

テーマ：「高野実と雑誌『国民』」

報告者：山部芳秀氏 (元国民文化会議事務局局長・元『国民』編集委員)

大原社会問題研究所雑誌 No.559 (2005年6月号)

2005年5月25日発行

定価1,000円，年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307